

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	ウォーキングセンター等管理運営事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成9年度 ～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市ウォーキングセンターの設置及び管理に関する条例

【事業概要】

現状と課題	健康意識の高まりによりウォーカーの人口が増加傾向にあるなか、ウォーキングコースに隣接し、自然豊かな環境に位置する本施設を活動拠点にする利用者は多い。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	自然とのふれあいを通じて自然への関心と理解を深め、自然環境の保全と歴史や文化に関する学習の促進を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	施設を適正に維持管理するとともに、施設を通じて身近な地域を散策し、自然への関心と理解を深める。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	5,657千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	5,657千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	060ウォーキングセンター等管理運営事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	5,657千円	5,542千円	5,542千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	施設利用者の満足度は高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	ウォーキングセンター等管理運営事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	ツデーマーチ事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成2年度 ～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	平成26年度加古川ツデーマーチ事業補助金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	平成21年の内閣府調査では、ウォーキング人口が4千万人を超え、平成23年には日本ウォーキング協会(旧歩け歩け協会)主催大会が130以上開催された。本大会の参加者数は、平成9年度に開催した第8回大会にピーク(21,859人)を迎え、直近5年間では8千人～1万人で推移。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	1. 全国のウォーカーと地域とのふれあいを通じて、にぎわいの創出や交流の拡大を目指す。2. 自然や歴史資源の再発見により市民のふるさと意識の醸成を図る。3. イベント開催によるスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民及び利用者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市内及び近隣町を2日間に渡り歩くウォーキングイベント「加古川ツデーマーチ」を企画・運営する加古川ツデーマーチ実行委員会に対して補助金を交付する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	9,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	9,000 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	02総務費
項	01総務管理費
目	27ウェルネス費
細目	005ツデーマーチ事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	9,000 千円	10,000 千円	11,000 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	観光資源を有効に活用し、交流の拡大や市民のふるさと意識の醸成を図るための手段として、当該事業の存在意義は大きい。そのため補助により大会を維持していくべきと考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	ツデーマーチ事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	ウェルネス推進課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	267,043	268,053	268,390

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
参加者数	人	8,026	9,006	8,275
実行委員会収支予算額	円	27,090,000	28,230,000	29,580,000
活動指標分析結果	参加者数は、平成9年度をピークに減少しているものの、直近5年間では一定の水準を維持している。実行委員会収支予算額は、市補助金及び協賛金収入の減等にもない減少傾向にある。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
市内在住の申込者数	人	3,492	3,271	3,237	平成27年度	5,000
市外在住の申込者数	人	2,332	2,310	2,523	平成27年度	3,200
成果指標分析結果	平成9年度をピークに参加者が減少しているものの、直近5年間では一定の水準を維持。なお、平成26年度は2日目が悪天のため申込者が大幅減となった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	観光行政に要する一般的経費	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	今後、人口の減少が予想されており、加古川市の賑わいを発展させていくためには、市外との交流人口を増やしていく必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川市の魅力を市内外に発信し、観光振興を推進することを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	観光客
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川観光ガイドパンフレットや「わがまち加古川60選」冊子の作成・配付や、日岡山公園ぼんぼり設置事業を実施する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	3,728 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,380 千円
	一般財源	2,348 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	3,728 千円	4,040 千円	3,752 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	観光パンフレットの作成・配付により、観光振興を推進できており、一定の成果は得ていると考える。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	観光行政に要する一般的経費	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	観光施設維持補修事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	経年劣化の看板が増加し、修繕が必要になってきている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	観光施設を維持・整備していくことにより、観光客の誘客の向上を図りたい。
対象 ※誰、何に対して	観光施設3箇所(高御位山登山道・便所、平荘湖公衆便所、城山登山道)及び観光看板
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	高御位山登山道、城山登山道、平荘湖トイレについては、地域の財産として大切にしている地元町内会の協力を得て、きめ細やかな維持管理を行う。また、観光地へのルート案内の役割を果たす観光看板の維持管理を行うことにより、観光客の利便性を向上させる。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	1,236千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,236千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	020観光施設維持補修事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	1,236千円	1,548千円	1,374千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	観光施設の管理を町内会に委託することで、きめ細やかな維持管理が可能となり、観光客の集客および満足度の向上に繋がっていると考えられるが、観光看板については、老朽化に伴い、維持補修費用が膨らんでくると考えられる。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	観光施設維持補修事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	分室事務所維持補修事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成18年度～永年
事業区分	②施設維持補修事業
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成26年度に観光課が新設されたため、観光課単独事務所となる。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	観光課事務所の維持補修を実施する。
対象 ※誰、何に対して	観光課事務所
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	観光課事務所の清掃及び警備業務・自動ドアの点検業務等を委託する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	10,191千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	216千円
	一般財源	9,975千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	10,191千円	9,866千円	9,465千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 事業の成果は妥当である。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	分室事務所維持補修事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川観光協会運営事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成17年度～永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	加古川観光協会の運営負担金として、加古川市と加古川商工会議所から負担金を交付している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川の魅力を高め、観光によるまちづくりに貢献し、多くの人々が訪れるにぎわいのあるまちを創出することを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	加古川観光協会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	観光事業を展開している加古川観光協会に対して負担金及び補助金を交付する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	3,000千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	3,000千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	3,000千円	3,000千円	3,000千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 一定の成果を得ており、事業としては妥当なものと考えられる。ただし、さらなる観光PRや収益事業の強化のため、協会の法人化を検討する必要がある。
---------------------------------------	--

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川観光協会運営事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川観光協会	団体	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川観光協会	団体	1	1	1
活動指標分析結果	妥当であると考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
観光客入込数(兵庫県観光客動態調査:観光客17地点)	名	2,172,000	2,258,000	1,885,662	平成27年度	2,559,000
成果指標分析結果	加古川の名物かつめしのPR事業をはじめ、観光PRイベント等を数多く実施し、一定の成果を得ていると考えられる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川菊花展等運営補助事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成19年度から加古川菊花展等補助金として、「加薫会」及び「加古川ばら会」に補助している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	ばら及び菊作りを通じて、美しい自然と明るい郷土を創造するとともに、市民の豊かな心を養うことを目的とするが、同時に市内外から集客を見込める展覧会としたい。
対象 ※誰、何に対して	加薫会及び加古川ばら会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	菊花展、ばら展をそれぞれ主催している「加薫会」及び「加古川ばら会」に加古川菊花展等運営補助金を交付している。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	1,549千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	1,549千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	005観光行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	1,549千円	1,606千円	1,630千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	菊花展、ばら展の開催については妥当な成果を得ているが、より多くの来場者、出展者を確保できるようPR方法に工夫が必要である。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川菊花展等運営補助事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加薫会	団体	1	1	1
加古川ばら会	団体	1	1	1

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川菊花展開催数	回	1	1	1
加古川ばら展開催数	回	1	1	1
活動指標分析結果	開催数については、花の見頃等が影響するので妥当なものと考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
菊花展来場者数	名	2,000	2,000	2,000	平成27年度	2,000
ばら展来場者数	名	1,960	2,414	2,546	平成27年度	2,000
成果指標分析結果	参加者数も以前より増加しており、妥当なものと考えられる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり地域協賛事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成16年度から市の主催事業から協賛事業に変更することにより、自主的に計画・実施する要素が拡大し、それぞれの地域の独自性を活かした「おまつり広場」が開催されている。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	各地域の自主性・独自性を活かしたまつりを開催することにより、地域住民の連帯と世代間交流を図ることを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	町内会連合会単位で形成する「おまつり広場実行委員会」(合同開催も可)及びハモリ i n g & ゆずっこコンテスト実行委員会
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	各実行委員会に補助金として支払い、おまつり広場運営の補助を行う。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	8,681 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	8,681 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	010加古川まつり事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	8,681 千円	9,100 千円	8,900 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	各地域の自主性・独自性を活かしたまつりを開催することを目的に実施されており、市の関与は妥当であると思われるため、おおむね現状のままで差し支えないと考えられる。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり地域協賛事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	267,043	268,053	268,390

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川まつり地域協賛会場数	会場	11	21	21
活動指標分析結果	基本的には連合町内会単位で開催されており、妥当なものと考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
加古川まつり地域協賛事業参加者数	人	14,350	100,150	106,700	平成27年度	110,000
成果指標分析結果	平成26年度については、雨天のため、おまつり広場10会場が中止となった。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり開催事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	市民総ぐるみで夏の風物詩を楽しみ、地域住民の連帯意識の向上とふるさと意識の高揚を図る。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	市民総ぐるみで夏の風物詩を楽しみ、地域住民の連帯意識の向上とふるさと意識の高揚を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	毎年8月第1日曜日に花火大会を開催し、前日の土曜日を基本として、各地域で「おまつり広場」等のイベントを開催している。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	70,387千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	70,387千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	010加古川まつり事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	70,387千円	66,259千円	56,000千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	参加者数からは一定の成果を得ていると考えられるが、花火大会については、年々膨らんでいく警備費用をいかに抑えて安全を確保していくかが課題である。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川まつり開催事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	267,043	268,053	268,390

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川まつり行事数	件	14	24	24
活動指標分析結果	花火大会及びおまつり広場を主として、市内全域で行事が開催されており、市民の夏の風物詩となっていると考えられる。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
加古川まつり参加者数	名	61,250	179,250	186,100	平成27年度	200,000
成果指標分析結果	平成26年度については、雨天のため、おまつり広場10会場が中止となり、花火大会の来場者数も減少している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川魅力発信事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成26年度 ～ 平成26年度
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	今後、人口の減少が予想されており、加古川市の賑わいを発展させていくためには、市外との交流人口を増やしていく必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川市の様々な歴史、文化、自然、産業等の観光資源を発掘、開発、活用することによって、市民のふるさと意識の醸成とまちの賑わいを創出することを目的とする。
対象 ※誰、何に対して	市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	黒田官兵衛の妻「光姫」を活用した観光事業及び加古川名物かつめしを活用した観光事業の実施

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	10,000 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	10,000 千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	050加古川魅力発信事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	10,000 千円	5,000 千円	5,000 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	市の事業は完了とするが、引き続き加古川観光協会が事業の成果を引き継ぎ、協会の事業と統合することによってさらなる魅力発信に努める。

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	加古川魅力発信事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	267,043	268,053	268,390

【事業実績】

活動指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
主催事業実施数	件	7		
活動指標分析結果	光姫クイズラリー、光姫展覧会、PRパンフレット作成、ノベルティグッズ作成、東北大震災視察事業、被災者メッセージ展示会、兵庫ご当地グルメフェスティバルを主催事業として実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目標値
主催事業参加者数	人	49,809			平成26年度	59
成果指標分析結果	各事業について、十分な成果があったと考えられる。					

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	地方創生観光まちづくり戦略策定事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

【基本情報】

基本目標	04にぎわいの中で暮らせるまちをめざして
政策	03商業・観光を振興する
施策	02観光を振興する
事業実施期間	平成26年度～平成27年度
事業区分	⑥市施策事業(臨時)
地区別	その他
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	人口減少に対応する上で交流人口の増加を図らなければならないが、加古川市の観光施策を客観的なデータや市民等の意見を踏まえた観光まちづくり戦略を立案する必要がある。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	加古川市の観光を取り巻く課題を解決し、新たな観光戦略のもと、観光客の増加を図る。
対象 ※誰、何に対して	市民
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	プロポーザルにより委託事業者を決定し、市民等に対する意識調査や観光動態調査を通じて加古川市の観光の現状を把握するとともに、関係者を交えたワークショップ等により観光戦略及び今後5年間の実施計画を策定し、具体的な事業を実施する。

【コスト】

	平成26年度(決算見込)	
事業費合計	15,000千円	
財源内訳	国庫支出金	15,000千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	0千円

【会計】

会計	01一般会計
款	07商工費
項	01商工費
目	03観光費
細目	055観光まちづくり戦略策定事業

【コスト推移】

	平成26年度(決算見込)	平成25年度(決算)	平成24年度(決算)
事業費合計	15,000千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>平成26年度3月補正で予算計上した事業であり、平成26年度はプロポーザル参加事業者の募集のみ実施し、具体的な事業実施は平成27年度となる。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成26年度実施事業〉

事務事業名	地方創生観光まちづくり戦略策定事業	部局名	地域振興部
		課(室)名	観光課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	267,043		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度
プロポーザル参加事業者数	者	9		
活動指標分析結果	平成26年度はプロポーザルに係る参加事業者の募集を行った。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成26年度	平成25年度	平成24年度	目標年度	目 標 値
主催事業参加者数	人	0			平成27年度	1,000
成果指標分析結果	平成26年度はプロポーザルに係る参加事業者の募集を行い、業者の選定及び具体的な事業実施は平成27年度へ繰り越した。					